Press Release
記者発表資料

きらっと☆とよかわっ！
愛知県 豊川市

平成２６年７月７日

豊川市政記者クラブ加盟社　各位

第６次豊川市総合計画策定は 人口減少への対応を強く意識して進めます！

現在の第５次豊川市総合計画の計画期間が平成２７年度で終了することから、引き続き、平成２８年度から１０年間のまちづくりの指針となる第６次豊川市総合計画を、平成２６、２７年度の２年間で策定します。

計画策定における議論や取組みにおいては、少子高齢化を伴う人口減少への対応を強く意識して、計画づくりを進めることとしました。

１ 趣旨

本市の人口は、平成２０年１２月の１８３，２５９人をピークに減少傾向にあり、少子高齢化も進行しています。今後も減少傾向は続き、今から 26 年後の 2040 年には１５８，７７２人となる予想です。

少子高齢化を伴う人口減少は、地域の活力や経済に与える影響が大きいことから、今後のまちづくりにおいて大きな問題となります。

第６次豊川市総合計画の策定にあたっては、少子高齢化を伴う人口減少への対応を強く意識し、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思っていただけるようなまちづくりのため、「定住促進」や「交流促進」にインパクトを与える施策を明確にしながら、計画づくりを進めることとしました。

【資料１、資料２を参照してください。】

２ 今後の取組み

今後における、庁内会議や市民参画の取組みにおいて、人口減少の問題を一つの切り口にしながら、議論や意見聴取を行っていきます。

（１）スケジュール及び策定体制　資料３、資料４を参照してください。

（２）市民参画の主な取組み

①まちづくり市民ヒアリング

第５次豊川市総合計画の施策の状況と今後のまちづくりの方向性について、各担当課が市民公募や各種団体の推薦による委員（３５人程度）に説明し、意見をいただく会議です。

②まちづくり中学生会議

子どもたちが「大人になっても住み続けたい」と思うようなまちづくりを実現できるよう、公募による中学３年生に豊川市の「今」と「未来」について話し合っていただく会議です。

③総合計画審議会

市長が諮問する第６次豊川市総合計画の原案を審議いただく審議会です。

【お問い合わせ先】豊川市役所 企画部 企画政策課：高橋・鎌田・瀬野
TEL 0533-89-2126　Eメールkikaku@city.toyokawa.lg.jp